

## ジュニアリーダー令和6年度の活動



**第1回(6月15・16日)自然の家やさか**  
緊張感漂う中の初顔合わせでしたが、レクリエーションや食事作りなど、みんなで活動することで、すぐに仲良くなりました。パナソニック株式会社から講師を招き、環境問題を学習し、LEDランタンを作成しました。



**第2回(7月31日)**  
岩国市ミクロ生物館、日本ハワイ移民資料館  
ミクロ生物が地球環境に大きな影響を与えていることや、ハワイに移住した周防大島の人々のことを学習しました。



**第3回(9月14・15日)自然の家やさか**  
防災をテーマに広島県の自主防災アドバイザーを招き、自分の住んでいる地域のハザードマップを作成しました。また、実際に災害に遭遇された方の体験談を読み、自分の意見を発表しました。

**第4回(10月14・15日)自然の家やさか**  
人間の多様性をテーマに、ここいろhiroshimaから講師を招き、LGBTQとは何かを学習しました。また、第6回の企画を自分たちで協力しながら考えました。



**第5回(11月10日)自然の家やさか**  
谷和神楽団の神楽を鑑賞した後、実際の衣装を着たり、楽器を奏でたりしました。



**第6回(12月22日)**  
下瀬美術館、晴海臨海公園など自分たちで考えた企画を実行し、最後まで楽しむことができました。また、反省点も自覚することができ、よい学習となりました。

**対象** 次の全てに該当する方  
○市内在住または在学の小学5年生～高校生  
○全プログラムに参加できる方(部活・大会などで、やむを得ない事情による欠席は可)  
**定員**  
○中学生15人  
○小学5・6年生10名  
○高校生5人  
※高校生は、スタッフとして運営に関わります。  
※参加者が定員を超えた場合は選考を行います。

ジュニアリーダー育成事業チャレンジ講座を実施します。年齢の異なる仲間と一緒に、家や学校とは違う体験をしませんか。  
第1回は、6月28(土)・29日(日)(泊2日)を予定しています。

## 家や学校とは違う体験も ジュニアリーダー育成事業

参加者募集

問い合わせ  
地域学校協働本部(生涯学習課内) ☎53-5800

**募集**  
一般ボランティア  
子どもが好きな方、先生を目指している方など、子どもたちの活動をサポートするボランティアを募集しています。詳しくは地域学校協働本部へ連絡してください。



電子申請はこちらから。

**参加料** 食事回数×600円  
**申し込み**  
5月20日(火)までに電子申請で申し込んでください。電子申請ができない場合は、地域学校協働本部に連絡してください。

## 昨年度参加者からの声

○いろいろな年代の人とも話ができるようになった。  
○知らない人に話しかけて対話ができ、いろいろな知識が増えた。  
○災害に関することや歴史、異なる年齢の仲間たちとの上下関係もすべてよかった。  
○移民やトランスジェンダーについて学ぶなど、今まで知らなかったことを知って考えることができた。

**とき**  
8月4日(月)～7日(木)(3泊4日)  
**対象**  
次の全てに該当する方  
①市内在住または在学の中学1・2年生  
②心身ともに健康で規律ある行動ができる  
③事前研修・事後研修に参加できる  
※事前研修は6月から7月にかけて(日帰り2日間)を予定。事後研修日程は未定  
④2年間参加できる  
**定員** 10人  
※申込者数が定員を超えた場合は選考を行います。  
**参加料**  
7年度 6000円  
8年度 3万6000円(予定)  
※別途事前研修費用(食事数×600円程度)が必要となる場合があります。  
**活動内容**  
①沖縄と広島戦争・文化・歴史・産業などを学ぶ。  
②戦争関連施設や文化施設の見学、戦争体験談の聴講などを行う。  
③研修後に感想文を作成し、報告会で発表する。  
④学習した成果を各学校、地域社会に還元する。  
**申し込み** 5月30日(金)までに電子申請システムで申し込んでください。



電子申請はこちらから。

## おおたけとみぐすく 中学生交歓交流事業

参加者募集

沖縄県豊見城市と大竹市の中学生が相互に訪問し、平和学習や体験活動、集団宿泊などを通して、広い視野と友情を育みます。今年度は、豊見城市の中学生を迎え入れ、大竹市近郊で交流します。来年度は、今年度参加した中学生が、豊見城市近郊で交流します。  
※2年間を通じた事業です。



対馬丸記念館見学、平和祈念公園見学、ひろしまの塔見学、戦争体験講話、DMMかりゆし水族館見学、藍染め体験、海水浴、国際通り散策など



広島平和記念式典参列、広島城見学、錦帯橋見学、広島平和記念資料館見学、被爆体験講話、しゃもじ作り体験、宮島散策など

**事業説明会**  
**とき**  
5月10日(土)11時～11時45分  
**ところ**  
総合市民会館

過去の豊見城市近郊での内容

過去の豊見城市近郊での内容



4種類の折り本を持つ金行さん。

**大竹市の魅力を県外に発信！  
玖波中学校3年生が  
大竹市の折り本を作成**  
玖波中学校の3年生が昨年の12月に、修学旅行の取り組みの一つとして、大竹市の名所や特産品、グルメなどを紹介する折り本を4種類作成。19人が4班に分かれてそれぞれテーマを決め、約半月かけて完成させました。  
修学旅行では、通天閣の前で「なにわの商人(あきんど)体験」として、弥栄まんじゅうや和紙など、大竹市の特産品約300個を2時間で完売。100部持参した折り本も全て配り切りました。  
生徒会長の金行(かねゆき)さんは折り本の製作を通して「計画を立てたり、文章をまとめたりする力が付きました」と話してくれました。

# 自転車用ヘルメットの購入費を補助

補助金額 最大3000円

令和7年6月1日以降に購入した新品のヘルメットが対象



市ホームページ  
はこちらから。

問い合わせ 市民課 ☎592142

自転車乗車中のヘルメット着用は、令和5年4月1日から努力義務となつています。  
市民のヘルメット着用促進と、事故時の負傷を軽減させるために、自転車用ヘルメットの購入費を補助します。  
対象ヘルメット

○令和7年6月1日以降に市内店舗で購入した新品のもの  
○SGマークなどの安全基準に適合したもの  
補助金額・要件

○購入費の2分の1の金額  
(ただし、1000円未満切り捨て)  
上限3000円  
○クーポンやポイントなどを使用した場合は、値引き後の金額が購入費となります。  
○年度にかかわらず、1人1回1個まで

○予算上限に達し次第、受け付けを終了します。  
補助対象者

○大竹市に住民票がある方  
○市税の滞納がない方 など  
申請に必要な書類  
○申請書(申請者の押印が必要)

○領収書またはレシートの写し  
(購入者、購入日、購入価格、商品名、購入店舗が確認できるもの)  
※レシートの場合、余白に購入者名を記載してください。  
○安全基準が確認できる書類  
(保証書や説明書の写しまたは本体貼り付けの認証マーク写真など)  
○申請者の通帳などの写し  
(金融機関、支店名、口座名義、口座番号が確認できるもの)  
申請方法

市民課に持参、または郵送  
〒739-0692  
大竹市小方1丁目11番1号  
大竹市役所 市民課自治振興係  
※郵送の場合、電話番号を記載  
○補助対象者が未成年の場合は、保護者が申請してください。  
○住民票が同一であれば、代表者が代理申請できます。

申請書の設置場所  
市役所(市民課)、各支所(大竹・栗谷・玖波)、総合市民会館、アゼリアおおたけ、サントピア大竹、おがたピア、栄公民館、コミュニティサロン玖波、コミュニティサロン元町、

## 広島広域都市圏交流活動促進事業 地域団体の活動で利用した 公共交通経費を補助



ひろしま都市犬はっしー

問い合わせ  
企画財政課 ☎59-2125

※団体の活動内容によって申請窓口が異なります。

広島広域都市圏内で活動する地域団体が、団体間の交流や地域資源の視察などで、公共交通を利用する際の経費を補助します。  
対象団体

①地域活動団体(自治会、地区社協、子ども会など)  
②産業関連団体(商店街、農協、事業組合など)

【条件】運営に関する規程(規約、会則、定款など)があり、地域の維持や課題解決、活性化などにつながる地域活動を行っていることが確認できること。

対象事業  
①交流事業  
対象団体同士が交流する事業などは⑧のいずれか低い方の金額・⑨または⑩のいずれか低い方の金額・④または⑤のいずれか低い方の金額



元町2丁目自治会が、この補助金を活用し、三世交代交流バスツアーを実施しました。オコスタ広島駅でお好み焼きづくり、エディオンピースウイング広島で施設見学、やまだ屋おおのファクトリーでもみじまんじゅうづくりを体験し、未就学児から80代までの幅広い世代で交流を深めました。

### 【実施例】三世交代交流バスツアーで活用



事業の詳細は広島広域都市圏ホームページをご覧ください。

加人数×1万円 ⑧1事業20万円  
②単独事業  
対象団体が広島広域都市圏内の地域資源の視察などを行う事業  
【補助率・上限】2分の1(④または⑤のいずれか低い方の金額・④参加人数×5千円 ⑧1事業10万円)  
申請手順  
活動実施前に事前協議の手続きが必要。活動を実施する月の前月1日から活動実施日のおおむね2週間前までに必要書類を提出してください。

## こうすればもつとよいまちにそんなアイデアを募集 地域に貢献する市民活動団体を助成 市民活動支援事業

問い合わせ 市民課 ☎592142

市民活動団体が提案・実施する事業を募集し、助成金を交付します。

対象団体  
市内の3人以上で活動する非営利活動団体(代表者、会則などを定めている団体に限る)

対象事業

地域課題の解決を目的とした事業で、次の要件を全て満たす事業  
①市民を対象としている(特定の個人、団体などのみが利益を受けるものは対象となりません)  
②非営利で自主的・主体的に提案実施する

③令和8年3月末までに実施・完了できる  
申し込み  
申請書に事業計画書などの必要書類を添付して、5月7日(水)から6月27日(金)までに市民課へ。

※市ホームページ、市民課または公共施設(各支所、各公民館、各コミュニティサロン、サントピア大竹)に募集要項を備え付けています。申請の前に必ず内容を確認してください。

### 助成金の種類など

助成金の種類	スタート支援助成金	ステップアップ支援助成金
活動歴の別	4月1日現在で活動歴が3年未満の団体	4月1日現在で活動歴が3年以上の団体
助成内容	活動歴が3年に達する年度までを限度に最大3回まで交付可	団体が新しい課題を掲げて発展的に取り組む事業につき1回のみ交付
上限額	5万円/回	10万円
選考方法	申請書類による審査(申込順) ※予算上限に達した時点で募集を終了します。	6月30日(月)以降に申請書類による審査をし、予算の範囲内で評価点数の高い順から採用します。
備考	この助成金以外に財政的支援を受けることができない事業は、この助成金を受けることはできません。 団体そのものの運営費用に充てられる場合や事業性がないものは、この助成金を受けることができません。	

※まずは市民課に相談してください。

ジュニアリーダーと学びのカフェ合同開催  
冒険家友竹亮介さん講演会  
世界を巡る自転車旅  
-南北アメリカ大陸縦断を終えて-

5月17日(土) 13時30分▶15時(13時開場)  
玖波公民館

いっしょに冒険気分を味わいましょう!世界を股に掛けた自転車旅を終えた友竹亮介さんの講演会を開催します。『玖波公民館学びのカフェ』と『ジュニアリーダー育成事業ドリーム講座』の同時開催企画です。

内容 旅の魅力や思い出、友竹さんの人生観などの話。自転車の展示もあります。  
講師 友竹亮介さん(広島県出身・神奈川県在住冒険家)  
定員 60人程度  
申し込み 5月7日(水)から15日(木)までに、玖波公民館へ電話か、電子申請で申し込んでください。  
電子申請はこちらから。

問い合わせ 玖波公民館 ☎57-7084